

市第25号議案 令和2年度横浜市一般会計補正予算(第2号)(関係部分)

新型コロナウイルス感染症への対応として、「くらし・経済対策」に基づき、「新たな日常」への対応と学校の再開支援に取り組むため、必要な歳入歳出予算補正を実施します。

【歳入歳出予算補正】計 全8事業 3,887,455千円

<内訳>

- くらし・経済対策に基づく増額補正 7事業 3,989,360千円
- 東京2020オリンピック・パラリンピック大会延期に伴う減額補正 1事業 △101,905千円

1 くらし・経済対策補正

(1) 非常勤講師等人件費

1,663,874 千円

(単位:千円)

| 事業名       | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額       | 補正額     |        |    |           | 6月補正後<br>現計予算 |
|-----------|---------------|-----------|---------|--------|----|-----------|---------------|
|           |               |           | 国費      | その他    | 市債 | 一般財源      |               |
| 非常勤講師等人件費 | 3,947,589     | 1,663,874 | 488,352 | 4,129※ |    | 1,171,393 | 5,611,463     |

※その他:雇用保険料本人負担分

<内容>

長期休業期間の短縮による授業実施日の増加分について、既に任用している人材の活用を基本に非常勤講師等を配置します。

また、児童生徒の学びを保障するために、チームティーチングでの学級担任のサポート、習熟度別の少人数指導の実施や、一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細かな指導など、学校の状況に応じて非常勤講師を配置します。

妊娠中の教員の母性健康管理措置として、業務軽減や自宅勤務に伴い児童生徒の教科指導を行う教員が不足する場合に、非常勤講師を配置します。

<実施概要>

- 夏季休業等の短縮による授業時間確保のため、既存非常勤講師等の人件費を追加 (小・中・高・特支 全校)
- 一人ひとりの学習定着度に応じたきめ細かな指導等を図るため、非常勤講師の追加配置 (487人:小・中 全校)
- 妊娠中の教員の母性健康管理措置として、業務軽減や自宅勤務に伴い児童生徒の教科指導を行う教員が不足する場合に、非常勤講師を配置 (小・中・高・特支 全校)

(2) 職員室業務アシスタント配置事業

529,991 千円

(単位:千円)

| 事業名             | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額     | 補正額     |        |    |         | 6月補正後<br>現計予算 |
|-----------------|---------------|---------|---------|--------|----|---------|---------------|
|                 |               |         | 国費      | その他    | 市債 | 一般財源    |               |
| 職員室業務アシスタント配置事業 | 683,165       | 529,991 | 139,694 | 1,571※ |    | 388,726 | 1,213,156     |

※その他:雇用保険料本人負担分

<内容>

段階的な学校再開に伴う家庭用教材等の印刷、保護者への連絡業務、健康管理、消毒などの感染症対策等、増加する学級担任等の業務をサポートするため、現在、小・中学校に1名いる職員室業務アシスタントに加えて1名を各学校に追加配置します。

<実施概要>

- 対象:小・中・特支 全校 (教職員の負担を軽減)
- 配置人数:各校1人ずつ追加配置 (499人)  
※小・中は元年度から全校配置済み、特支は新規配置

# 1 くらし・経済対策補正

## (3) 学習支援ボランティア活用支援事業

38,250 千円

(単位:千円)

| 事業名              | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額    |        |     |    |        | 6月補正後<br>現計予算 |
|------------------|---------------|--------|--------|-----|----|--------|---------------|
|                  |               |        | 国費     | その他 | 市債 | 一般財源   |               |
| 学習支援ボランティア活用支援事業 | 8,187         | 38,250 | 12,750 |     |    | 25,500 | 46,437        |

### <内容>

小・中学校において再編成された教育課程の確実な実施を図るため、教員の指示のもと、授業や生活等の場面において児童生徒を支援するボランティアの配置を増やします。

### <実施概要>

- 対象：希望する小・中学校（小205校、中98校）
- 謝金単価：活動1回あたり1,000円

## (4) 放課後学び場事業

35,245 千円

(単位:千円)

| 事業名      | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額    |        |     |    |        | 6月補正後<br>現計予算 |
|----------|---------------|--------|--------|-----|----|--------|---------------|
|          |               |        | 国費     | その他 | 市債 | 一般財源   |               |
| 放課後学び場事業 | 12,760        | 35,245 | 11,748 |     |    | 23,497 | 48,005        |

### <内容>

家庭学習が困難であったり、学習習慣が十分身につけていない小・中学生に対し、地域住民等による全校一斉臨時休業中の遅れを補う学習支援等を放課後等を実施するため、全校にボランティアの配置を拡充します。

### <実施概要>

- 対象：当初予算計上116校に加え、小・中学校 全校（487校）で実施
- 単価：1校あたり95,000円（謝金は活動1回あたり上限1,000円）

## (5) 学校施設における感染症対策教育環境向上事業

1,165,500 千円

(単位:千円)

| 事業名                   | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額       |         |     |    |         | 6月補正後<br>現計予算 |
|-----------------------|---------------|-----------|---------|-----|----|---------|---------------|
|                       |               |           | 国費      | その他 | 市債 | 一般財源    |               |
| 学校施設における感染症対策教育環境向上事業 | -             | 1,165,500 | 582,750 |     |    | 582,750 | 1,165,500     |
| 小学校                   | -             | 773,000   | 386,500 |     |    | 386,500 | 773,000       |
| 中学校                   | -             | 300,500   | 150,250 |     |    | 150,250 | 300,500       |
| 高校                    | -             | 40,000    | 20,000  |     |    | 20,000  | 40,000        |
| 特別支援学校                | -             | 52,000    | 26,000  |     |    | 26,000  | 52,000        |

### <内容>

学校教育活動等の実施にあたり、感染症対策等を徹底しつつ子どもたちの学習保障に必要な支援を行うため、各学校が迅速かつ柔軟に対応することができるよう学校再開支援経費（物的支援）を配当します。

### <実施概要>

- 対象：小・中・高・特 全校
- 単価：校種や規模に応じて、1,500千円～4,000千円  
※教育委員会事務局で一部経費を執行した上で、各校に配分
- 購入備品例：消毒液、体温計、サーキュレーター 等

## 1 くらし・経済対策補正

### (6) スクールバス運行費

70,000 千円

(単位:千円)

| 事業名       | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額    | 補正額    |     |    |        | 6月補正後<br>現計予算 |
|-----------|---------------|--------|--------|-----|----|--------|---------------|
|           |               |        | 国費     | その他 | 市債 | 一般財源   |               |
| スクールバス運行費 | 750,000       | 70,000 | 35,000 |     |    | 35,000 | 820,000       |

#### <内容>

特別支援学校における夏季休業等の短縮に伴う通学日数の増に対応するため、スクールバス等を追加運行します。  
また、医療的ケアが必要な児童生徒について、福祉車両等による通学支援を行います。

#### <実施概要>

- スクールバスの運行回数の追加（全43コース）
- 医療的ケアが必要な児童生徒の通学支援として、福祉車両に看護師が同乗し通学する福祉車両の実施について、新たに肢体不自由特別支援学校5校を追加、当初予算計上済みのモデル実施1校（左近山）に加え、全6校で試行実施

### (7) 学校給食物資補償事業

486,500 千円

(単位:千円)

| 事業名        | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額     | 補正額     |     |    |         | 6月補正後<br>現計予算 |
|------------|---------------|---------|---------|-----|----|---------|---------------|
|            |               |         | 国費      | その他 | 市債 | 一般財源    |               |
| 学校給食物資補償事業 | -             | 486,500 | 364,875 |     |    | 121,625 | 486,500       |

#### <内容>

市立小学校の全校一斉臨時休業等による給食中止に伴い、給食食材納入業者へ令和2年4月1日～6月30日分のキャンセル費用や違約金等が発生したため、3月補償時と同様の考え方に基づき補償金を支払います。

#### <実施概要>

- 対象者：給食食材納入業者
- 対象期間：令和2年4月1日～6月30日

## 2 東京2020オリンピック・パラリンピック大会延期に伴う減額補正

### (1) 学校連携観戦チケット活用事業(学校体育振興事業)

▲ 101,905 千円

(単位:千円)

| 事業名                      | 6月補正前<br>現計予算 | 補正額      | 補正額     |     |    |         | 6月補正後<br>現計予算 |
|--------------------------|---------------|----------|---------|-----|----|---------|---------------|
|                          |               |          | 国費      | その他 | 市債 | 一般財源    |               |
| 学校連携観戦チケット活用事業(学校体育振興事業) | 122,278       | ▲101,905 | ▲25,286 |     |    | ▲76,619 | 20,373        |

#### <内容>

東京2020オリンピック・パラリンピック大会の開催に際して、大会組織委員会が販売する「学校連携観戦チケット」を購入し、市立学校に在籍する児童生徒等に観戦機会を提供する予定でしたが、大会の開催延期に伴い、本事業における令和2年度の執行を延期します。